

令和8年厄年・方位除（八方塞・鬼門・病門）早見表

厄年				後厄	大厄	前厄	性別
昭和 41 年生 61歳	平成 14 年生 25歳	平成 26 年生 13歳		昭和 59 年生 43歳	昭和 60 年生 42歳	昭和 61 年生 41歳	男
昭和 41 年生 61歳	平成 2 年生 37歳	平成 20 年生 19歳	平成 26 年生 13歳	平成 5 年生 34歳	平成 6 年生 33歳	平成 7 年生 32歳	女

令和 8 年生	平成 29 年生	平成 20 年生	平成 11 年生	平成 2 年生	昭和 56 年生	昭和 47 年生	昭和 38 年生	昭和 29 年生	昭和 20 年生	昭和 11 年生	八方塞
令和 5 年生	平成 26 年生	平成 17 年生	平成 8 年生	昭和 62 年生	昭和 53 年生	昭和 44 年生	昭和 35 年生	昭和 26 年生	昭和 17 年生	昭和 8 年生	鬼門
令和 2 年生	平成 23 年生	平成 14 年生	平成 5 年生	昭和 59 年生	昭和 50 年生	昭和 41 年生	昭和 32 年生	昭和 23 年生	昭和 14 年生	昭和 5 年生	病門

※表記年齢は数え年 ※厄年は地方により異なることがあります。
厄除・方位除のご祈願は、古来、数え年で行うことから、年の初めの早い時期に、お近くの神社でお受けになり、心穏やかに無病息災にて1年間をお過ごしください。

方位除

地相・家相・方位・年まわり等からくるあらゆる災いを除く祈願が方位除です。現代社会では、必ずしも地相や家相にかなった家を建てることは容易ではありません。さらに、建築造作、引越、旅行などによって知らず知らずに方位を犯しつつ、日常生活の中で事に当たらねばならぬことが多くあります。年まわりによる障りがあると考えられています。特に「八方塞・鬼門・病門」の年まわりに当たっている方は、方位除の祈願を受け、一切の災厄をお祓いし、家内安全、福徳円満の生活を招きましよう。

厄年

「厄年」というのは、病気になったり、事故に遭うなど、身に不幸や災禍が起きやすい年齢とされています。こうした重大な時期に差しかかるにあたって、「祈り」と「慎み」をもって、この時期を無事に乗り切るために、神社で厄祓いを受けるのです。
厄祓いは数え年で行います。特に、男性の42歳、女性の33歳は大厄とされていますので、その前後を前厄・後厄と言い、前後3年にわたって御祈禱を受けるのがよいとされています。

お申し込み方法 電話・FAX (024) 546-5269 まで

申込書に必要事項をご記入の上、当日申し込みの場合は、社殿向かいの参集殿でお申し込みください。
事前申し込みの場合は、お電話または FAX にてお申し込みください。御祈禱当日は、開始時間まで参集殿にてお休みください（お菓子とお茶をご用意しております）。

申込書

随時御祈禱 ・ 合同御祈禱 ・ 参列なしの御祈禱

※いずれかに○を
お付けください 初穂料5,000円也

「随時御祈禱」のご希望日時／ 1月 日 時 より御祈禱 ※2、3日の午前10時～12時、午後1時～3時30分の間

「合同御祈禱」のご希望日時／ 1月 日 時 より御祈禱 ※4、11日の午前10時、11時、午後2時のいずれか

「参列なしの御祈禱」の縁起物受け取り日時／ 1月 日 時 に受け取り ※2、3、4、11日は社殿、それ以外は社務所でお渡し

ふりがな

ご住所

ふりがな

お名前

※御祈禱の際に必要なので、ふりがなも必ずご記入ください。

ご連絡先

☎

性別

1.男 2.女

生年月日

大正 ・ 昭和 ・ 平成 ・ 令和

年

月

日

御祈禱内容

※2つまで選んで○をお付けください。

1.厄祓（前厄・本厄・後厄） 2.八方除 3.病門除 4.鬼門除 5.家内安全
6.社内安全 7.十三まいり 8.合格祈願 9.商売繁昌 10.交通安全 11.安産祈願
12.健康祈願 13.心願成就（心の願い事が成就するように） 14.火難除